

Darkglass Electronics

Your vision, our gear.

OWNER'S MANUAL

Xシリーズの主要コンポーネントと最先端の機能を組み合わせたMicrotubes X 900は、クリーンでパワフルなサウンドを提供する900Wアンプです。

Class D パワーアンプと超静音6バンド・グラフィック・イコライザーの組み合わせにより、ダイナミックなオーバードライブから原音に忠実なクリーンまで、あらゆるニーズに対応する多彩なサウンドが得られます。

特徴的なXディストーション・サーキットは、低域をコンプレッションし高域をサチュレーションさせてミックスすることでトーンを正確にシェイプすることができます。

MIDIによるシームレスなチャンネル切替とミュート機能のプログラムが可能で、本体に最大3台までのバーチャル・キャビネットを保存できるインパルス・レスポンス・キャビネット・シミュレーション、AUXインプット、ヘッドフォンアウトプットを備えたMicrotubes X 900は、他に類を見ないコントロール性と多機能性を備えています。

これは単なるアンプではなく、卓越したサウンドを追求し続ける新たな一歩なのです。

概要

Microtubes X 900は、オールアナログ・プリアンプ、Class Dパワー・モジュール、デジタル・インパルス・レスポンス・キャビネット・エミュレーターを搭載し、優れたDIアウトとヘッドフォン・パフォーマンスを実現する900Wアンプです。

コントロール・レイアウトは、右側にはサウンドの根幹となるクリーン・セクション - アクティブ6バンドEQと並んで、マスターボリュームがあります。必要不可欠なLowとHighのコントロールに加え、250 Hz、500 Hz、1.5 kHz、3 kHzのスライダーを備えています。キャラクターを大きく左右するこの4つのMidコントロールは、中域(250 Hz~3 kHz)を包括的にカバーし、アンプの個性を比類なくコントロールします。

左側のインプット・ジャックの近くにはMicrotubes X エンジンがあり、ローとハイのそれぞれに対してコンプレッションとサチュレーションさせる周波数を正確に選択することができます。

Xエンジンは、フロントパネルのスイッチ、またはDarkglass専用のIntelligent FootswitchやSuper Intelligent Footswitchをリアパネルに接続してON/OFFすることができます。

この驚くほど多機能なプリアンプに加えて、パワーモジュールは4Ωで900W、8Ωで450Wを供給し、使用するキャビネットの構成と必要なパワーにマッチしてそれに応じて出力します。

FEATURES

FRONT PANEL



Input: 標準的な1/4" モノラル・フォンケーブルを使用して楽器を接続します。

Passive/Active: パッシブ/アクティブのモードを切り替えます。アクティブベースをご使用の際は、出力が大きいためアクティブモードを選択してください。

X: Microtubes X エンジンのON/OFFを切り替えます。2つの帯域でベース信号をそれぞれ圧縮・歪ませることができ、クリーンな低域を固めて高域を歪ませることで、明瞭なクリーンサウンドからアグレッシブなディストーションサウンドまで対応しています。Microtubes X エンジンはEQセクションの前段で動作します。

Clean Comp: クリーン・チャンネルのコンプレッサー回路のON/OFFを切り替えます。

Vol(Clean Comp): コンプレッサーON時のクリーン・チャンネルのレベルを設定します。

HPF(High Pass Filter): クリーンシグナルがディストーション回路に送られる前に適用されるハイパス・フィルターのカットオフ周波数をコントロールします。100 Hz(ファズのようなサチュレーションサウンド)~1 kHz(輪郭が非常にシャープなサウンド)まで任意で設定が可能です。

Drive: ハイパス側の歪みの量を設定します。

Mix: コンプレッションされた低域と歪んだ高域のブレンド具合を設定します。

LPF(Low Pass Filter): クリーンシグナルがコンプレッション回路に送られる前に適用されるローパス・フィルターのカットオフ周波数をコントロールします。50 Hz(サブ・ベースのみのサウンド)から500 Hz(クリーンな中域を残したサウンド)まで任意で設定が可能です。

Comp: X エンジンON時の低域のコンプレッションの量を設定します。スレッシュホールドとゲインの両方をコントロールし、レベルを一定に保ちます。このコントロールは、クリーンシグナルに対してコンプレッサーを有効にしたときのコンプレッション量もコントロールするために使用します。クリーン・コンプはフルレンジです。

Level: X チャンネルの出力レベルを設定します。

Bass: 80 Hz以下の帯域を±12dBの間でブースト/カットします。

Mids: 250 Hz、500 Hz、1.5 kHz、3 kHzそれぞれを中心とした周波数帯域を±12dBの間でブースト/カットします。

Treble: 5 kHz以上の帯域を±12dBの間でブースト/カットします。

Master: 全体の出力レベルを設定します。

Mute: アンプのミュートのON/OFF を切り替えます。

FEATURES

REAR PANEL



Speaker Output: スピーカーキャビネットを接続するスピコンと1/4" フォンプラグに対応したコンボジャックです。2つのジャックに接続されたキャビネットはパラレル接続となり、最小負荷は2.5 Ωとなります。

WARNING: 楽器用のシールドケーブルを使用してアンプとキャビネットは接続できません。アンプの故障の原因となりますのでお止め下さい。

Send: プリアンプセクションを通過後の信号を出力し、外部のブリリアンプやエフェクター、パワーアンプなどに接続が可能です。

Return: パワーアンプ直前のインプットで、入力された信号はブリリアンプセクションは通らずパワーアンプに直接送られます。Masterボリュームコントロールはこの入力の後段に位置しています。

Ground Lift: XLR DI アウトのグラウンドをリフトするスイッチです。DI アウトからの信号にグラウンドノイズが発生する場合は、このコントロールの設定を変更してみてください。

Pre DI Output: アンプに入力された直後のクリーンな信号をバランス信号に変換して出力します(インパルスレスポンス・キャビネットエミュレーションは適用されません)。

Post DI Output: マイクプリアンプ、レコーダー、オーディオインターフェイスなどのバランス信号を受ける機器をMicro-tubes X 900プリアンプと標準XLRコネクタで接続する場合に使用します。この接続を使用すると、アンプのプリアンプ・セクションで処理された(ゲイン、ディストーション、コンプレッサー、EQ、Cab simなどが適用された)信号が得られます。

USB: こちらのUSB-CコネクタからPC/Macと接続し、Darkglass Suiteで異なるキャビネット・インパルスレスポンスをロードしたり、アンプの他のパラメーター(MIDI、コンプレッサーのON/OFFなど)を変更することができます。

Headphone Output: ヘッドフォンを接続します。インパルスレスポンス・キャビネットエミュレーションを選択している場合は適用されます。

Headphone Volume: ヘッドフォン出力のボリュームをコントロールします。

Aux In: ステレオミニプラグケーブルを使用し外部音源などのヘッドフォン出力に接続します。Aux Inから入力した信号はヘッドフォンアウトのみに送られます。

Cab Select: 3つのキャビネット・インパルスレスポンスを選択します。このセクションをバイパスしてより生々しいサウンドを得ることも可能です。

MIDI: 外部MIDIコントローラーからの信号を受けてアンプのチャンネルやその他機能のON/OFFを行います。MIDI PCとCCはDarkglass Suiteで設定可能です。

Footswitch: Intelligent Footswitchは、X エンジンのON/OFFやアンプのミュートを操作できる独自のデジタル制御スイッチです。スイッチを長押しすることでアンプのミュートも行えます。フットスイッチ接続時は、Passive/ActiveスイッチとクリーンチャンネルのClean Compスイッチを除く全てのフロントパネルのスイッチが無効になります。

Super Intelligent Footswitchを使用する際は、Clean CompのON/OFFはフットスイッチでコントロールするため、フロント・パネルのClean CompスイッチをOFFにご設定ください。

• アンプとフットスイッチの接続には一般的な1/4" モノラル・フットケーブルを使用します。

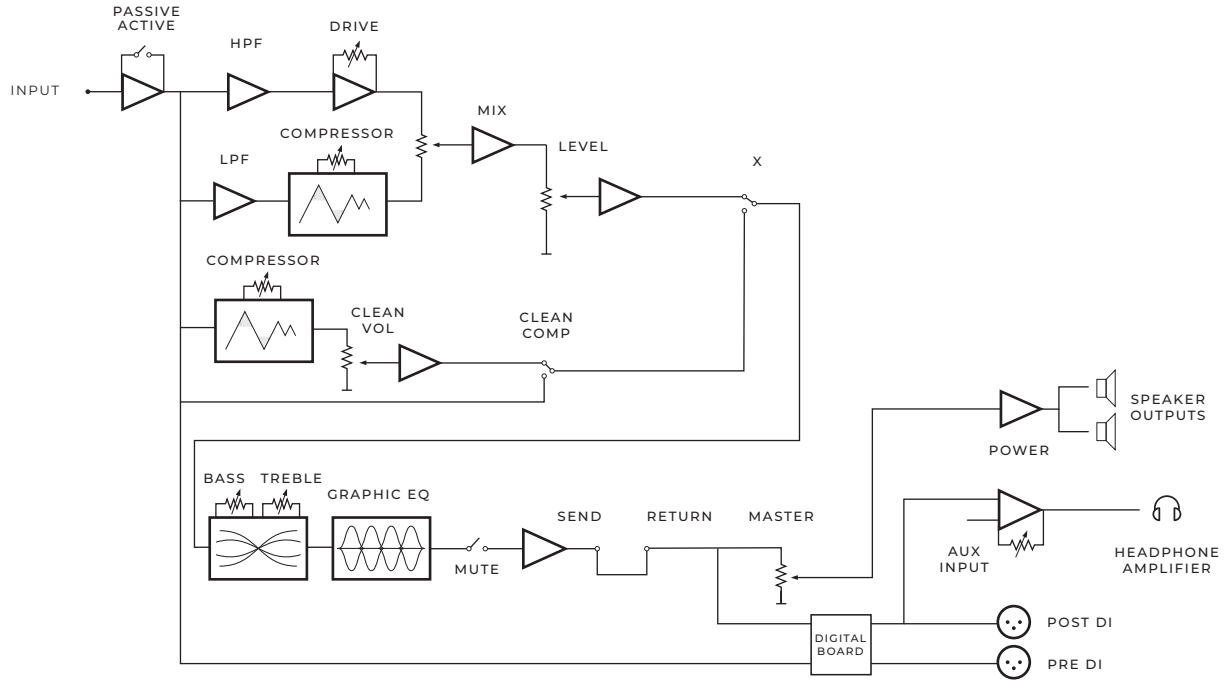
• フロントパネルのスイッチでアンプをコントロールする際は、リアパネルのFootswitchジャックからケーブルを抜いてください。

Fan: アンプ内のヒートシンク・システムがアンプを冷却するのを促すファンです。アンプ内の温度が上がるとファンの回転数が上がり、ノイズを最小限に抑えながら効率的にシステムを冷却します。温度が低い場合は回転を抑えファンのノイズを小さくします。通気孔を塞がないようご注意ください。

AC Socket: 電源ケーブルを接続しアンプに電源を供給します。AC100 - 240V、50Hz/60Hz まで対応した自動切替式電源を搭載しています。

AC Power ON/OFF: アンプのON/OFF スイッチです。

BLOCK DIAGRAM



SPECS

SPECIFICATIONS

Input Impedance: 1.1 M Ω

Minimum Load Impedance: 2.5 Ω

Maximum Power Output: 900 W RMS @ 4 Ω (1 kHz fullblast, 2 min. max)
20% THD, 450 W RMS @ 8 Ω

Power Amp Input (Return) Impedance: 100 k Ω

Power Amp Input (Return) Level: 2 Vrms (max before 1% THD)

Pre-Amp Output (Send) Impedance: 1 k Ω

Pre-Amp Output (Send) Level (max): 2.2 Vrms (max before 1% THD)

Maximum Power Consumption: approx. 700 VA

Cooling: Forced-air cooled

AC Input Power: 100-250 VAC

AC Frequency: 50/60 Hz

Dimension: Width: 230 mm /Length: 270 mm / Height: 70 mm / Weight: 2.9 kg

※ 製品の改良等により、予告なく仕様が変更となることがございます。予めご了承ください。

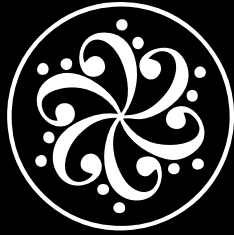
※ 正規輸出品以外は保証・修理の対象外となりますのでご注意ください。

WARNING

- ・アンプを分解しないでください。
- ・アンプを湿気の多い環境や液体の近くで使用しないでください。
- ・Microtubes X 900は115dB 以上の音量を再生可能です。このレベルの音量は場合によって聴覚へ深刻なダメージを与える可能性があります。適切な聴覚の保護を行ってご使用ください。
- ・Microtubes X 900は4 Ω 負荷で900 W RMS以上の出力を有しています。このアンプの出力に耐えうる適切なスピーカーキャビネットをご使用ください。
- ・通気孔を塞がないようご注意ください。ファンと通気孔はアンプの冷却システムの一部です。通気孔を塞ぐことでアンプがオーバーヒートしダメージを受ける可能性があります。
- ・楽器用のシールドケーブルをスピーカーケーブルの代わりに使用しないでください。楽器用シールドケーブルはアンプからスピーカーへの出力信号を送信するようにデザインされていません。

トラブルシューティング

- ・アンプのスイッチが反応しない：
フットスイッチが接続されているかご確認ください。フットスイッチを使用しない場合は、リアパネルのFootswitch端子からケーブルを抜いてください。
- ・アンプの電源が入らない：
電源ケーブルが正しく接続されているか、コンセントから電源が供給されているかをご確認ください。
- ・出力が小さい：
スピーカーケーブルが正しく接続されているかご確認ください。また、スピーカーアウト端子にシールドケーブルを使用しないで下さい。
- ・音が歪む/ 異常に大きい：
接続するベースの仕様に合わせてPassive/Activeスイッチを適切に設定してください。



Darkglass Electronics

Your vision, our gear.

FOLLOW US



———正規輸入代理店———

株式会社 キョーリツコーポレーション

〒468-0002

愛知県名古屋市天白区焼山 1 丁目 813 番地

E-MAIL : support@kyoritsu-group.co.jp